

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 無痛分娩中に緊急帝王切開術となった症例の麻酔方法を検討する後ろ向き研究
	研究の対象 2005年1月～2022年9月に当院で無痛分娩を行い、その際に緊急帝王切開となった方 100名
	研究の目的 無痛分娩中に緊急帝王切開となった際の麻酔方法には無痛分娩中に使用していた背中の管（硬膜外カテーテル）のみで行う方法と、新たに背中に注射を行う方法（脊髄くも膜下麻酔）があります。今回の研究では、そのどちらの方法が安全かつ効果的に帝王切開の麻酔を管理できるか、中でも麻酔が効きすぎて呼吸がしづらくなってしまった方の頻度を調査します。 さらに、硬膜外カテーテルのみで帝王切開の麻酔を行った場合に、スムーズに麻酔が行えた方と、十分に麻酔が効かず、他の麻酔方法に変更した方を比較して、十分に効かなかった原因を明らかにします。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2023年12月31日まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又	研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>は提供する試料・情報の項目</p>	<p>情報：年齢、病歴、妊娠歴、身体所見、無痛分娩と帝王切開の治療歴、カルテ番号 等</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 成瀬智</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター 成瀬智</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>問い合わせ 先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 周産母子センター 担当者： 成瀬智 TEL： 053-435-2738 E-mail： 07483971@hama-med.ac.jp</p>
---------------------------	---